

2013年8月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第108号

| | | |
|-----|--|--|
| 主 題 | 万年クラブ会長 池田湘南・沖縄部部長 渡辺東日本区理事 アジア地域会長 国際会長 | ささやかな祈りがあるとすれば、自分以外の周囲に心を寄せる みんなで楽しく奉仕 いざ立て 未来を始めよう、今すぐに 全ての世界へ出て行こう |
|-----|--|--|

8月強調月間 (IBC、DBC)

わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない。廃止するためでなく、完成するためである。

マタイによる福音書 5章17節 選者 田中勝子

**6月例会報告
定例総会**



定数確認後、万年議長から12～13年度事業実績、新年度事業計画の説明があり、岩淵会計から決算報告、予算説明がありました。

12月日本語学科生を招きクリスマス祝会
1月恒例のホサナ保育園のお餅つき大会、会員の石井さんの全面的支援で園児の大喜び。
陸前高田市の仮設住宅への冬物支援3月末まで他クラブのご協力をいただき積極的に継続。

決算報告

おかげさまで順調に推移しているむね詳細な数字で説明があった。

新年度事業方針

「奉仕は信頼の貯金である」を座右の銘として、積極的に事業を展開していきたい。例えば日本語学科生だけでなく、専門学校生と日本語学科生との交流事業など検討していきたい。

新年度予算案

会員数19人で作成、その後休会届け等事情がかなりの変更があり、只今修正中、当初見込みより相当厳しいものになる見込みのよしです。

なお来年9月で当クラブは10周年を迎えますので、できれば来年7月にも、感謝の記念会を開催することとし、企画案の検討を佐藤節子さんに7月第2例会でおねがいました。(小林 秀記)

12～13年度事業報告

12年8月例会では厚木YMCA日本語学科担当平嶋先生から学生さんの厳しい生活実態、針路などお話しいただき、その月末、会員の高嶋ご夫妻のご好意でお庭をお借りしての日本語学科生とのバーベキュー大会開催、大変よろこばれました。

10月の横浜YMCAのインターナショナル・チャリティーランには当クラブの代走を日本語学科生5人にお願ひ、3位に入賞。ホサナ保育園で絵本読み聞かせを行う。

11月と東京町田クラブとの合同例会、とつかクラブの南部直登さんをお招きして演奏会、大好評。

| | | |
|--------------|-----------|-----------------|
| 例会データ | 7月 | 在籍会員 18人 |
| 会 員 | 13人 | メイキャッツプ済み |
| ビジター | 6人 | 出席率 |
| ゲ ス ト | 1人 | |
| 合 計 | 20人 | 72% |

| | | |
|-----------------------|-----|-------|
| 例会のご案内 | 会 長 | 万年 孝助 |
| 原則として第4水曜日18時半から2時間 | 副会長 | 石井 芳隆 |
| お問い合わせ先 | 副会長 | 谷口 四郎 |
| TEL 046-223-1441 吉永貴弘 | 副会長 | 田中 勝子 |
| | 書 記 | 千葉 裕子 |
| | 会 計 | 岩淵 正弘 |

13～14年度前半厚木クラブ活動計画

7月

23日 うたごえひろば 於厚木Y別館7F
13時半開場、おしゃべりアワーの30分を過ごし
14時からうたごえひろば15時半まで

(毎月第四火曜日開催、会費500円)

24日 キックオフ例会

役員就任式 司式 佐藤前湘南・沖縄部部长
転入会式 北村文雄さん、吉永担当主事

司式 万年会長

食事後 田中博之さんとの懇談

時間に余裕がありましたら、まだ館内をご存知ない
方に吉永さん案内で館内見学の手配

日時未定 ホサナ保育園 絵本読み聞かせ

8月

2～4日 第20回 AIDS 文化フォーラム in 横浜
かながわ県民センター

9日 厚木YMCA福祉の広場

ふれあいサマーコンサート in あつぎ

厚木市文化会館 12時半開場

会場整理などの人手が不足しており、お手伝いの依
頼がYMCAからありました。ご都合のつく方は10
時までにぜひ会場に参集ください。

27日 うたごえひろば

28日 例会

横浜クラブ 今村讚さんによるハワイアン演奏

9月

14日 第2例会

24日 うたごえひろば

25日 例会 池田部長公式訪問

卓話 新しく入会の小林美智枝さん、北村さん
おふたりのうちご都合のつく方に順次お願いの予定。

また機会を見て、8月末行われたユースフォーラム
参加のリーダーさんお二人の報告会を行う予定

日時未定 ホサナ保育園 絵本読み聞かせ

10月

12日 第2例会

19日 横浜YMCAチャリティーラン

厚木Y日本語学科生に代走依頼

22日 うたごえひろば

23日 例会

11月

9日 第2例会

23日 厚木Y文化祭に参加

26日 うたごえひろば

27日 例会

時日未定 厚木Yの専門学校生と日本語学科生を招
いてのボーリング大会

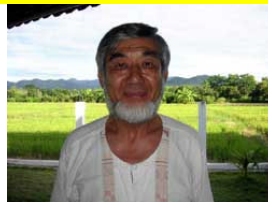
時日未定 ホサナ保育園 絵本読み聞かせ

12月

15日 厚木市民芸術祭「人魚姫」ボランティア参加

時日未定 クラブクリスマス祝会、たのしい企画を
ご一緒に考えましょう。

タイで13年間エイズ孤児らを私財で支援してこられた元とつかクラブ会員の吉田登さんのご挨拶から



7月6日のとつかクラブ
の例会に吉田登さんがゲ
ストとして出席されまし
た。

「ご存知のようにタイの政情はとても不安定です
が、ここ数年福祉は大変向上し、高等学校まで学費
は無料、過疎地の子供を収容する寄宿舎も無料、医
療費も全額無料、そしてエイズの治療薬の進歩で一
家離散の不幸も解消され、13年前ははじめたエイズ
孤児など恵まれない子供を保護する施設の必要がな
くなってしまったので、子供たちの行先も手当し、
さんたの家を閉じ帰国しました。」

思えば、横浜YMCAのボランティアとしてタイの
悲惨な辺境を視察され、「人に頼るのでなく自分が行
こう」ととつかクラブで決意を述べられ、奥様、子
供さんの反対を振り切り、13年前59歳で渡タイ、
2004年には私財をなげうち、エイズ孤児をはじめ恵
まれない子供のための養護施設「さんたの家」を建
設、子供たちと生活を共にされるとともに、周辺の
困窮家庭の生活支援、奨学金支援、山岳民族支援な
どを主としてご自身の年金と足らぬところを教会、
ワイズ、ロータリーなどの献金でまかなって精力的
に活動されてきました。

帰国され、お疲れが取れましたら、また再びワイ
ズメンとして、私どもをご指導、ご鞭撻いただき
たいものと願っております。(田口)